



# 学校だより

1月号

令和6年1月9日

横浜市立南小学校

校長 薄田 秀明

とも はぐく きょういく  
「共に育む『共育』」

がっこうちょう うすだ ひであき  
学校長 薄田 秀明

あけまして おめでとうございます。

れいわ ねん きゅうねんちゅう ほんこう きょういくかつどう りかい きょうりよく まこと  
令和6年がスタートいたしました。旧年中は、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にあり  
がとうございました。今年のお正月も 厳かな気持ちで迎えたのではないのでしょうか。

さくねん がつ おこな よおはましりつしょうがっこうたいいくじつ ぎはっぴょうかい ほんこう ねんせい みなみく だいひょう しゅつじょう  
昨年の12月に行われた横浜市立小学校体育実技発表会に本校の1年生が南区を代表して出場しまし  
た。この発表会は今回が第62回となり、各区から1校しか出場できない会です。保護者の皆様の中にももし  
かしたら小学生のときに出場した方がいらっしゃるかもしれません。

はっぴょうかい む なつやす まえ れんしゅう とく じゅうなん うご あそ ようそ い うご  
この発表会に向けて夏休み前から練習に取り組みました。柔軟な動き、マット遊びの要素を生かした動き  
など指導者の担任たちは、子どもの実態に合わせながらよりよい動きを目指していきました。子どもたちは  
さいしょ うご たんにん かんが こ どうしたら動けるのか、動くためにどんな  
ちから ひつよう しえん おお してん も けいかく た はなしあ  
力が必要か、どんな支援ができるかなど多くの視点を持ちながら計画を立てていました。その話し合いにより、  
子どもたちはどんどん良い動きを身に付けていくのを見学するたびに感じました。取り組み→結果→取り組み  
→結果…その繰り返しの中で、それぞれのポイントをつかんだらどんどん成長していく子どもたち一人ひとり  
すがた しゅぎょう な づ とりくみ すがた はっぴょうかいとうじつ れんしゅう せいか だ  
の姿は、まさに修行と名付けた取組にふさわしい姿でした。発表会当日は、それまでの練習の成果が出せ  
た発表会になりました。体調が悪く10名が参加できませんでしたが、発表会後にも全校児童に向けて校内  
はっぴょうかい おこな たいいくじつ ぎはっぴょうかい む とりくみ こ たんにん きょういく かん  
発表会を行いました。この体育実技発表会に向けての取組は、子どもたちと担任たちの「共育」だったと感じ  
ました。とも まな そだ かてい なにもか か じかん しん  
共に学び育っていく過程は何物にも代えがたい時間だったと信じています。

これまでマットやブルーシートの準備・片付け、活動中のサポートなど、ボランティアの皆様への支えがなけれ  
ば成り立たない発表会でした。本当にありがとうございました。また、ご家庭での練習や励ましの声かけなど  
もすべてが子どもたちの成長を促すこととなったと思います。誠にありがとうございました。

ほごしや みなさま ちいき みなさま りかい きょうりよく ほんねん ねが  
保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を本年もよろしくお願いいたします。